

日系米人医学調査を受診された方の検査結果の研究利用についてのお知らせ

**研究課題名：ハワイ、ロサンゼルス在住日系米人における高脂血症、高血圧症、糖尿病
および虚血性心疾患の発症機構に関する研究（ハワイ-ロサンゼルス-広島研究）**

広島大学では在米の日系人を対象とした定期的な医学調査を実施しています。本調査の対象である日系米人は、遺伝素因は日本人と同一であるにも関わらず、米国式の生活環境のなかで暮らしているため、現在生活習慣が欧米化しつつある日本国土に住む日本人の近未来像とみなすことが可能な集団と考えています。そこで、医学調査で得られた検診データを日系米人と日本人とで比較分析することにより、生活習慣の欧米化という環境要因の変化が我々日本人の疾病構造に及ぼす影響を検討しています。

◎日系米人医学調査は1989、1993、1996、2000、2004、2010、2015年にロサンゼルスで、1988、1995、1998、2002、2007、2012年にハワイで行っており、この集団約7千名の皆様の診断結果を解析します。特定の方を対象としたものではありません。

◎調査項目はカルテ上の個人情報を含まない医学的な情報（血圧や血液検査結果など）のみです。皆様のお名前、住所などのプライバシーに関する情報が外部に漏れることは一切ありませんのでご安心ください。

◎今回の研究で得られた結果に関しては、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告されることがあります。

◎なお、この調査への参加を拒否しても何ら不利益を受けることはありませんのでお申し出ください。

◎その他ご不明な点などございましたら、お気軽に下記研究責任者までお申し付けください。

2019年6月

広島大学大学院医系科学研究科 糖尿病・生活習慣病予防医学

広島大学大学院医系科学研究科 分子内科学（旧 内科学第二）

広島大学病院 内分泌・糖尿病内科

研究責任者 米田 真康

連絡先 電話番号：082-257-5196

Email:masayone17@hiroshima-u.ac.jp